1 被告【□ら】は、原告	に対し、【口]連帯して】次の金員を	 シ支払え。
【□(ただし、被告	については、_	円の限度)	1
(1) 金	7		
□(2) (1)の金額【□のうち金_	円	】に対する[□	年月日
□本訴状送達の日の翌日]:	から支払済みまでな	年パーセントの	割合による金員
2 訴訟費用は被告【□ら】の)負担とする。		
との判決【□及び仮執行宣言】	を求める。		
請 求	の原因(紛	争の要点)	
HI3 - A3 -	** ****	3 - 5 - 5 - 7 11 17	

請 求 の 原 因(紛争の要点)
1 原告 は、被告 に対し、 年 月 日、以下記載
の条件で賃貸借契約を締結し、次の物件を引き渡した。
物件:所在
名称
(1)契約期間 年月日から年月日まで 【□以降、契約更新あり。更新後の契約終期は、〔□ 年月日 □法定更新のため定めなし。〕】
□伝足史利のためためなし。」』
(2) 賃料 月額円【□管理費等別途月額円】
(3) 支払日 毎月日限り[□翌月分 □当月分]払い
【□(4) 連帯保証人 被告 年月日付け保証を証する書面又は電磁的記録あり (□極度額円)
2 被告【□ら】は、原告 に対する賃料の支払いを年月分以降怠りはじめ 年月分までその合計は、円となっている。